

Monthly of News: Tanaka Ken

月刊

田中けん

江戸川区議会議員 無所属

区議会会派

一人の会

平成16年9月号

vol. 13

平成16年 9月1日発行

特集：議員のお仕事

info@t-ken.jp

R100

古紙配合率100%の再生紙を使用しています

月刊田中けんの感想などをお寄せください。その中から匿名にて紹介いたします。いただいた文章は、紙面の都合上、任意で編集してから掲載することもあります。事前に、ご了承ください。

ご連絡は、e-mail・封筒・ハガキで受け付けます。FAX対応はしておりませんので、ご注意ください。率直な御意見、お待ちしております。

弁護士による無料法律相談を受付中

詳しくは、田中けん事務所までお問い合わせ下さい。

田中けんの活動

田中けん、長寿祝品に反対する

6月23日における本会議最終日で田中けんは、長寿祝品の物品購入に対して、江戸川区議会でただ一人だけ反対しました。理由は、以下の通りです。

まず、第1に、今のように行政改革が叫ばれる時代に、長寿祝品の様な「ばらまき福祉」は時代に合いません。その証拠に、東京の他の22区では、ほとんどが行っておりません(下表が23区の現状です)。

第2に、長寿祝品は、お年寄り本意の本当の福祉ではないと考えるからです。長寿祝品として購入される江戸川区内共通商品券とは、江戸川区商店街振興組合から購入する物品です。つまり長寿祝品とは、福祉費の名を借りた産業振興費ということになります。

今回の契約で使われる1億1700万円を産業振興費で使うのならば、別の方法があるでしょう。長寿祝品として純粋にお年寄りに喜ばれるためならば、商品券などではなく現金で配った方が、もっと喜ばれるでしょう。(もちろん、現金であっても、田中けんは反対しますが)

このような福祉費に名を借りた、江戸川区商店街振興組合連合会に対する寄付的行為が、公然とまかり通って良いのだろうかという気持ちです。

この図によると、75歳以上のお年寄りに対して、毎年、敬老祝金等を出しているのは、中央区・渋谷区・江戸川区の三区だけです。ですから、せめてもの予算削減案としては、75歳以上のお年寄りに対して、毎年、敬老祝品等を配るのは止めたかどうかという提案にしようと思っています。

ちなみに、江戸川区の16年度における予算額は1億1700万円で、予想対象者数は、3900人となります。

(1人あたりは、区商連が発行する商品券
500円×6枚＝3000円分の配給)

平成16年度 23区敬老祝金品等の贈呈等実施状況(2004年6月15日現在)

	100歳未満	100歳以上	100歳	99歳	98歳	95歳	90歳	88歳	81歳	80歳	77歳	70歳	金婚式	ダイヤ婚式
千代田区			○			○		○			○			
中央区	70歳以上	100歳以上		○				○			○			
港区				○			○	○		○	○	○		
新宿区	96歳以上	100歳以上						○			○	○		
文京区	85～99歳	101歳以上	○							○				
台東区			○											
墨田区			○					○			○			
江東区	99歳以上							○			○			
品川区		100歳以上		○			○	○		○				
目黒区		100歳以上		○				○			○			
大田区	90～99歳	100歳以上						○						
世田谷区		100歳以上		○				○			○			
渋谷区	75歳以上							○					○	
中野区		100歳以上												
杉並区		100歳以上							○					
豊島区		101歳以上	○	○				○						
北区		101歳以上	○					○			○			
荒川区			○	○				○			○			
板橋区		101歳以上	○			○	○	○		○			○	
練馬区		100歳以上		○				○						
足立区				○				○						
葛飾区		100歳以上		○				○			○			
江戸川区	75歳～99歳	100歳以上						○			○		○	○
実施区数	7	15	8	10		2	3	19	1	4	12	2	3	1

部分は毎年支給

田中けん、本会議を欠席して抗議する!!

6月17日(木) この日は13:00より、本会議における一般質問が始まりました。本来ならば、田中けんも事前に用意した質問をする予定の日でありました。

しかし、参院選挙前という理由により、本来2日間あるはずの一般質問における日程が1日間に短縮されたことから、一人会派である田中けんの質問時間は一方的に削られてしまいました。

事前の段階で、再三再四、質問したいとの要望を出していましたが、結局、質問できなかったことに対して、田中けんは、当日の途中休憩後に再開された15時15分から本会議については欠席し、議会運営に対する抗議の意思表示をいたしました。

有権者の皆様に対して、ここに事実を報告し、ご理解を求めます。

葛西臨海公園駅をご利用になる区民の方から、次のような要望を頂戴しました。

要望

葛西臨海公園は、電車とバスの時間設定が悪い。時刻表を見てみると、最終バスは、電車を待たずして発車してしまうため、利用者にとっては、とても使いにくいので、何とかして欲しい。

区民からの要望を調査

区議

確かに、葛西臨海公園駅前発のバスにおける時刻表を見てみると、京葉線の下りで、22時14分着の電車で帰ってきた区民は、22時13分発の最終バスには乗ることができません。せめてあと5分だけでも出発を遅らせてくれたらとの思いなのでしょう。

田中けん、行政へ相談

行政

都市開発部の担当部署に相談したところ、しばらくして、以下のような答が返ってきました。「現在、バス事業者に対して、もう少し、電車との連携を取って、最終バスを走らせるように要請しています。バス事業者も、その点を考慮して新しい時刻表を作りますので、しばらくの間、お待ちください。」

行政が事業者に要請

事業者

現在、考慮中。利用者本位の時刻設定の実現は間近？

このように、バス問題などは、議員を通じて、行政に話が伝わり、行政から、事業者へ話を伝えることができます。同様の要望、または疑問をお持ちの方がいましたら、遠慮なく、田中けんまで、ご相談ください。ご連絡お待ちしております。

メールでのご質問等もできる限り迅速にお答えしております(以下のやり取りもすべて同日になされたものです)

田中けん 様

平素たいへんお世話になっております。江戸川区内に住む会社員、〇〇〇〇と申します。

日頃、JR 葛西臨海公園駅を利用しているなかで、1つ気付いた点があり、今回メールさせていただきます。

現在、葛西臨海公園駅前にある駐輪場は、第1～第3までありますが、どこも一杯の状態(特に第1)混雑した日は自転車をとめる事もできません。

今まで見た中で最もひどい状況は、第1が歩道の半分以上まで自転車が溢れ、車道を通らねば、歩くこともできない状況であり、大変危険でした。

その反面、高架ガード下にある駐輪場の横には、明らかな遊休スペースがあり、何にも活用されぬまま、フェンスで囲われ、更地で放置されております。この遊休スペースをなぜ、駐輪場として使用できないのかと思った次第です。

どなたに提案すべきか、分からなかったため、今回、この様なメールした次第です。ご検討いただけたら幸いです。よろしくお願い致します。

今回はできない理由のご報告になりましたが、これからは私でお役に立てることでしたら、何なりとお聞きください。私でお役に立てないときは、別な方をご紹介できることもあります。

JR 葛西臨海公園駅前には9月中にまたお邪魔します。そのときはお気軽に肩など叩いてお名乗りいただけると幸いです。ただいま、旅行中にて、略式の対応をご容赦ください。

田中けん様

ご丁寧な回答をありがとうございます。江戸川区の会社員、〇〇です。

それにしても、JRの見解は不思議なロジックですね。賢明な原価計算、損得勘定をしているとは思えません。遊休で無価値にするくらいなら、区に期限付きで貸し出せばいいし、不確かな将来予測の店舗テナント収入と天秤ですか。。

もし、将来乗降客数が増えれば、駐輪場使用者も大幅に増加するわけで、そうなれば、JRではなく、江戸川区行政が対応せざるを得ず(つまりは、2階建や地下駐輪場を予算取りせざるをえず、、、)JRが出店する場合には、区にその責務を委譲すればいいので、仮に期限付き貸与でも、費用対効果ではJRに不利益は無いと思います。

そもそも、今現在で、葛西臨海公園駅の乗降客数はどんな状況ですか？東西線の葛西、西葛西も同様に、快速も停車していいのではないのでしょうか？(少なくとも土日に、京葉線が停車しない意図を理解できません。)

そろそろ、企業経営者としても、行政サイドとしても、当然、区民としても、メリットを享受できる仕組みを考え、方針転換する時期ではないのでしょうか？(区議会議員さんに苦情を言う案件ではありませんが。。)

小生の意見、的外れかもしれませんが、多少、ご検討いただけたら幸いです。

江戸川区南葛西の〇〇様

この度は、メールをいただきありがとうございました。JR 葛西臨海公園駅の駐輪場については、以前ほかの区民からもご相談を受けていました。

そこで、偶然なのですが、〇〇様のご提案されたような遊休スペースの活用については、すでに役所の担当職員に問いかけていました。すると返ってきた答えは、遊休地はJR側が手放さないのだそうです。ですから、役所としては駐輪場を作りたくても作れないというのが実情だそうです。なぜJR側が手放さないかという、今後駅の乗降客数が伸びた場合、その遊休地を利用して、何か出店したいとの希望があるようです。

ですから、プレッシャーをかけるべきは、JRとのことでした。もちろんこれからも役所としては、JRに対して要望しつつけるとのことでしたが、裁量権がJRにある以上、要望することまでが役所のできる仕事範囲になるでしょう。

区政に対しての疑問点、ご提案などメールをご利用下されば、分かる範囲ですぐに返信致します。

あなたの疑問にお答え致します

(区民の方より頂いたメールを参考に、田中けんが答えます)

太字部分が質問です。○数字が質問番号。

はじめまして。〇〇と申します。いつも葛西駅で田中けんニュースを楽しみに受け取っております。さて、メールさせていただいたのは下記質問をさせていただきかたためです。ご回答いただけるのか分かりませんが、よければご返事お願いします。楽しみにお待ちしております。

1. 年金制度

本日葛西駅で配られていたニュースにも記載されていた事項ですが、①私も基本的に貴殿と同意見です。マスコミは騒ぎすぎであると思いますし、未納であるからと言ってそこまで責めることもないと思ってます。ようは、未納分を支払えばいい話で、貴殿が私は故意に支払っていないと宣言しているのもいいと思います。そこで質問なのですが、②何故議員年金というものが存在するのですか？ ③なぜ、厚生年金1本に絞らないのですか？ ④地方議員と国会議員ではかなり内容に差があるようなのですが、なぜ税金で年金がまかなわれているのですか？ ⑤貴殿が未納を続けているのは議員年金ですか？ ⑥貴殿は議員年金に対してどのような考えをお持ちですか？ ⑦ご回答によって貴殿を応援しないというわけではないので、忌憚ないご意見を頂ければ幸いです。

2. 牛歩戦術

⑧先日の国会でもやってましたが、牛歩戦術をやる意図はなんなんでしょうか？まったくもって、税金の無駄遣いだと思うのですが、牛歩戦術をやることで、なんらかの効果があるのですか？ ⑨今回も全く決議的には意味がなかったような気がするのですが。。。 (野党の皆様は満足したかもしれません)

田中けんの見解

①野党とマスコミの性格が、どうしても、与党の失策を激しく批判させるのでしょう。それに一部の国民の同調があれば、それがあたかも万死に値するかのような取り上げ方をする事に対して、冷静な国民は呆れていると思います。

②なぜなのでしょう。実は私も知りません。議員年金ができた公的意義について、調べるとしたら、専門家に聞かなくてはならないかと思います。ただ、想像するに、議員さんに対する一つの「ご褒美」なのかと思います。

③議員は厚生年金には入れません。入るとすれば、国民年金です。会議があるときだけ議会へ行けばよいので、常勤職員扱いにはならないから、厚生年金ではないのかもしれませんが、詳しいところは、よくわかりません。

④おおざっぱに言って、国民年金では33%が税金により補助を受けてい

ます。区議会議員年金では、約45%が税金での補助です。国会議員年金では、約67%が税金での補助です。なぜ、税金により年金がまかなわれているのか、その意義はわかりませんが、国民年金、区議会議員年金、国会議員年金、それぞれの補てん率が違うのでは、やはり一般国民は納得しないでしょう。

⑤私が未納を続けているのは、国民年金の方です。議員年金は、有無も言わず、歳費の中から天引きされます。その額は、月額7万円ほどです。議員年金が廃止されれば、月々7万円分、余計に使えるわけですから、それはそれでよいのかと思っている議員さんもいると思いますよ。

⑥自分の身分に関わることでですから、あまり言い過ぎると、イヤらしく聞こえる問題です。有権者の多くが、「無くせ」というご意志ならば、無くしても良いだろうとは思いますが、ただ老年の議員が、議員年金があることによって、比較的抵抗なく、引退されやすいのではないだろうかとは思いますが。もしも議員年金が無く、生活の不安を抱えている老年議員がいれば、やはり、いつまでも議員職を続けようという気持ちをお持ちになるでしょうし、そ

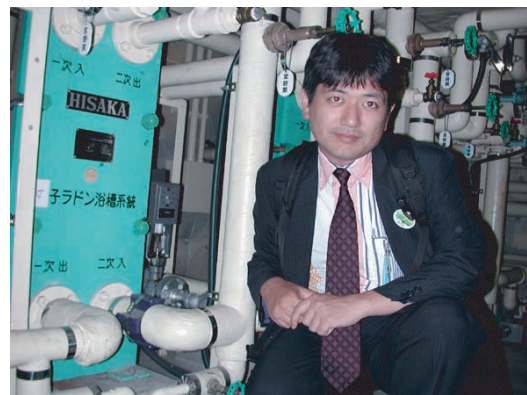
れによって、世代交代が進みにくくなるという弊害はあるかもしれません。正直、議員職にある者にとっては、ありがたい制度ですが、最初にお伝えしたとおり、すべては有権者の御意志のままにという気持ちです。

⑦ありがとうございます。私の支持者の中には、私がこんなに、禁煙、禁煙と言いつけても、支持してくれる喫煙者もいますから、できる限り、どんな立場にある方であっても、率直な意見を言えるよう、心がけているつもりです。

⑧野党による抵抗の一手段なのでしょう。

⑨すべて、参院選挙における選挙対策でしょう。野党も、これだけ汗を流して頑張っているんだという国民に対するアピールだと思います。もちろん、それ自体が悪いとは思いませんが、アピールの仕方については、国民が支持するか支持しないかは、やはり選挙がそれを決めることになるでしょう。

田中けんの写真日記



6月13日(日)

松江三中の体育祭を見学しました。



6月1日(火)

区民健康施設である塩沢江戸川荘を視察してきました。写真は、本来一般客が見ることができない地下室での様子です。約半年前から、このようにレジオネラ菌対策がしてあるとの説明を受け、その装置と一緒に写真を取りました。決して24時間風呂では無いのですが、安心してお風呂に入れる装置が、区民の知らないところで働いている証明です。



7月19日(月)

7月17日から20日にかけてシンガポールにおける金融制度の勉強会に参加しました。シンガポールの素敵な街並みを見学し、銀行預金者の利益を守ることが、国益につながるというシンガポールの基本姿勢に日本との金融事情の違いを学びました。これまではシンガポールと香港がアジアの二大金融拠点でした。香港が中国へ返還されたことで、ますますアジアのお金はシンガポールに集中しているようです。

写真は、そのように現在でも発展し続けているシンガポールの町中あった石像と一緒に写したものです。

読者からの便り

田中けん様

こんばんは。今朝、船堀駅前で「月刊田中けん vol.12」をいただき、電車内で読ませていただきました。エッセイ、面白かったです。

ただ、政治家が、自分は年金保険料を納めていない、と宣言してしまっただけではいけないと思います。みんなが保険料をすすんで払いたくなるような年金制度を作っていただくことが、政治家の仕事です。

貧乏人は大したお金がありません。一度に二つ以上のことを考えられない人も多いでしょう。投資アドバイザーを雇い少ない元手を大きくするなど、不可能です。

結論部分に異論があるわけではありませんし、辛口の現状分析がなくは世の中良くならない、と思います。もう少し弱者への眼差しを持っていただけたらなー、と思ったりしました。 それでは、失礼いたします。

田中けん殿

小生は年金で生活しパートで働いています。貴殿が区議に立候補された時に数多くの候補者の政策の中で貴殿の禁煙策に注目し票を投じましたが、果たして一人議員に何ができるのか、疑問を抱いてました。ところが新小岩駅前で月刊を頂き内容をよく読むと流石に頑張っているなど感心し、この人選んで良かったと思った次第です。区長とのやり取りは我々区民の心を捉えた質疑です。今後とも一層頑張ってください。尚今後は区民の一人として提案もしたいと考えています。

田中さま

今朝、小岩の駅前で、ナラシを頂きました。あんな吸い殻の中で、禁煙を提唱しても説得力がないのでは？ たった五分、自ら手を汚してみても？

前略 こんばんは。田中けん様。路よでの喫煙を、区条例で禁止にして頂きたいです。歩行しながらの喫煙は、本当にやめて頂きたいです。

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。先日、平井駅前で、先生にお話させて頂いた者です。最近の政治に対しては、年金を始めとして、国民を悩ませているところが多いと思われま。すたしに、バブル絶頂期のようにケインズ政策を取れない以上、国民に痛みを強いることは致し方ないことは思いますが、あまりに弱者切り捨てに過ぎるのではないかと思っています。昨今テレビ等で、年金問題を取り上げる機嫌が多いので、国民も7月の参議院選挙では正当な判断が下されることが確信しています。勤め先によって、国民年金・厚生年金・共済年金と差をつければいい。最近とみに貧富の差が拡大し、勝ち組・負け組に区分されてしまっています。自由競争・自己責任のもとに弱者の生存権をないがしろにする政治には改革が求められています。決して自由主義を否定するわけではなく、セーフティネットの拡充、チャンスの平等の実現に期待します。住み良い江戸川区を作り上げられるよう頑張ります。 敬具

江戸川倶楽部主催 イベントのご案内

対話集会

■日 時

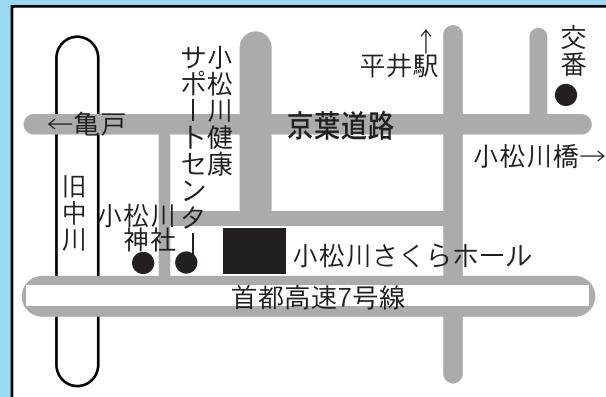
9/11 (土) 午後2時～午後2時

■場 所

小松川さくらホール 第3集会室
江戸川区小松川3-6-3 電話 03-3683-7761

■参加費

無料



対話集会

■日 時

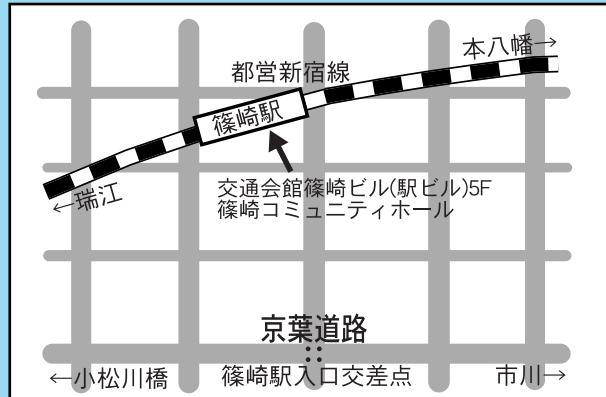
9/12 (日) 午後4時～午後7時

■場 所

篠崎コミュニティホール 第3集会室
江戸川区篠崎町7-27-1 電話 03-3698-8861

■参加費

無料



上記イベントへのご参加・お問い合わせは **江戸川倶楽部 ☎ 03-5662-7755** または **E-mail: club@t-ken.jp** まで
※参加希望の方は、事前のご連絡をよろしくお願い致します。

以降の予定

対話集会

10/23 (土) 17時～19時
葛西区民館 第3集会室 無料

対話集会

10/24 (日) 13時～16時
東部区民館 集会室さくら 無料

対話集会

10/30 (土) 13時～16時
コミュニティプラザエ江 第3集会室 無料

対話集会

10/31 (日) 13時～16時
新田コミュニティ会館 第1集会室 無料



6/12(土)葛西区民館にて対話集会を行いました。参加者は2名です。



◀6/6(日)のカラオケ大会の報告です。参加者3名でした。当日は雨天だったので、思ったほど人が集まりませんでした。



◀6/20(日)南小岩コミュニティ会館にて、対話集会を行いました。参加者は3名でした。

前号の訂正

前回の月刊田中けんVol.12における写真日記では、5月7日(金)にタイの現地でタイ式マッサージの技術を習得し、「これを機に、私もプロのマッサージ師として働きます」と書き込みました。それに対して、読者より「公的資格を持たない者による営利目的のマッサージは問題があるのでは」とのご忠告をいただきました。

ご忠告を受け、私は真摯にこの問題について調べてみました。その結果、この紙面では伝えられないほど複雑な問題を含んでいることを学びました。様々なお立場による見解の相違から、何が正しく、何が間違っているとは一概に言い切れない現実を私は知りました。よって、私はこの問題に対する見解を保留いたします。これから行われるだろう専門家や関係者による議論の推移を見守ります。

これまで私が習った技術、およびこれから習うだろう技術につきましては、これを自分の趣味の範囲にとどめ、当面、営利目的のために使用しないことといたしました。

ここに、前回の記事を訂正いたします。読者の皆様には、混乱を招いたことをお詫びし、ご心配・ご忠告いただきました方には深く感謝し、ご報告させていただきます。

お詫び

月刊田中けんは、文字通り毎月の発行を予定しています。ただし7月分に関しては、参院選挙などで多忙を極めたため、予定通りの発行ができませんでした。8月分に関しては、当初から夏休みによる休刊月として考えていたので発行いたしませんでした。

このような事情のため、結果として7月と8月の2ヶ月分が連続して休刊となりました。しかも、Vol.12で告知した7/31と8/1の対話集会に関しては、中止の告知が7月分の紙面にてお伝えできませんでした。イベントのご案内には、「集会参加への希望者は、事前のご連絡を」と書いてはありますが、当日参加を希望した方が、事前連絡無しに会場まで行かなかったとは言い切れません。

よってここに、対話集会が中止されたことの告知が不十分だったことと、7月分が予定外の休刊になってしまったことをお詫びします。

これからも8月は夏休みによる休刊といたしますが、それ以外の11ヶ月分に関しては、発行を予定していますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。 **田中けん**

高速道路を無料にしよう!

江戸川区議会議員

田中けん

自宅事務所

〒132-0021 江戸川区中央4-25-14

電話 03-5662-7755

E-mail info@t-ken.jp



プロフィール

1966年1月6日 江戸川区生まれ
第三松江小学校卒 松江第三中学校卒 墨田川高校卒 千葉大学教育学部卒
1995年4月 江戸川区議会議員選挙当選(2,789票・41位)
1999年4月 江戸川区議会議員選挙当選(4,282票・16位)
2001年6月 東京都議会議員選挙落選(12,394票・8位)
2003年4月 江戸川区議会議員選挙当選(4,103票・15位)
ホームヘルパー、江戸川トライアスロン連合会長、フリーウェイクラブ副会長
江戸川区議会「一人の会」幹事長

<http://www.t-ken.jp/>

「月刊田中けん」のバックナンバーは、ホームページからダウンロードしてご覧いただけます。